

「PETボトルリサイクル年次報告書 2022」 発行のお知らせ

PET ボトルリサイクル推進協議会（東京都中央区、会長：金子友昭 以下、推進協議会）は 2021 年度の PET ボトルのリサイクル実績を中心にまとめた「PET ボトルリサイクル年次報告書 2022」を発刊しました。2001 年以来、毎年作成しており、PET ボトルの 3R への取り組みなどを広く啓発していくことを目指しています。

2021 年度は、自主行動計画 2025（第 4 次自主行動計画）の初年度でした。

2021 年度トピックスとして、リデュース（軽量化率）では指定 PET ボトル全体の軽量化率は自主行動計画 2025 の 25%以上の軽量化目標に対して 25.6%（2004 年度比）と軽量化目標を達成しました。また、削減効果量は 189.6 千トンとなり、主要な容器サイズ・用途 17 種で 2～40%の軽量化が進み、3 種でそれぞれの軽量化目標値を達成しています。

一方で、リサイクル率は、86.0%と目標 85%以上の維持を達成しました。また、リサイクルに熱回収も含めた有効利用率は 98%と推定されました。

さらに、飲料業界で採用が進む使用済み PET ボトルから再び PET ボトルに戻すボトル to ボトルは 117.6 千トンとなり、順調に増加しています。

私たちの生活になくてはならない容器として浸透している PET ボトル。その PET ボトルのリサイクルの必要性や循環型社会の大切さ、リサイクルの流れなどを知っていただくための啓発活動などにも積極的に取り組んでいます。

PET ボトルの自主行動計画は PDCA（Plan・Do・Check・Action）を繰り返すプロセスで進めており、プロセスをご理解いただくとともに、PET ボトルのリデュース及びリサイクルの 3R 推進を通じ、より良い社会の実現に、いささかなりとも貢献すべく真摯に取り組んでまいります。

詳しくは「PET ボトルリサイクル年次報告書 2022」でご確認をお願いいたします。

HP：<https://www.petbottle-rec.gr.jp/nenji/2022/>

